



♩ = 116 信時 深編曲

ユフ ヤ ケ コ ヤ ケ アン テ キ ナ レ

夕やけこやけ

東京女子高等師範學校教授

戸倉ハル

準備

廣く間隔を取つて任意に並ばせる

動作

ゆふやけこやけ

拍手しながら 駈足で任意の方向へ進み 誰かと向ひ合ふ

あしたてんきになれ

兩手心とりあつて 駈足足踏で背中合せに其の連手をくぐ

る

以上の動作を繰返して行ふ取扱の方法

赤い夕焼空も次第にうすれていく頃、家路さして歌ひ歸る

子供等の聲が響いてくる。



ユーヤケ コヤケー

アーシタ テンキニナアーレ

遊びつかれず 遊びあきず「マタ アシタ」と約束する歌聲は、小波のやうにあとからあとから押寄せてくる。そしてやがてはその聲も壻に歸る鳥と一緒に、そこ、ここの家々に消えていく。

かうした情景とこの心とをピアノに表はして指導したいと思ふ。

先づ 音に合せてくりかへし、くりかへし行はせる。

次第に音の強弱をそのまま動作に移して遠近を表現させてみる。即ちオクターヴの力強い音で奏する時には、子供等は跣足も大きく、歌聲も拍手を元氣に生き生きと動作し、次に音を弱め、やがては旋律を一首で微かに奏する時には、歌聲も足音も拍手もしのびやかに動作する。

かうして音と動作とを混然と一致させていくと、この簡単な遊びも興味が津々としてつきないものになつてくる。

取扱上の注意

- 一、相手をかへて行はせること
- 一、場所を廣く用ひて行はせること